



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

東・福

上場会社名 黒崎播磨株式会社

上場取引所

コード番号 5352

URL <https://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 江川 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 西山 肇

(TEL) 093-622-7224

定時株主総会開催予定日 2025年6月24日

配当支払開始予定日

2025年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	177,921	0.5	14,082	△4.2	15,316	△6.5	12,535	1.0
2024年3月期	177,029	7.2	14,692	31.5	16,389	35.6	12,416	49.9

(注) 包括利益 2025年3月期 12,713百万円(△28.9%) 2024年3月期 17,889百万円(47.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	372.23	—	13.8	8.4	7.9
2024年3月期	368.64	—	15.5	9.6	8.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 319百万円 2024年3月期 366百万円

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	187,058	101,640	50.8	2,820.55
2024年3月期	179,019	92,697	48.7	2,588.21

(参考) 自己資本 2025年3月期 94,988百万円 2024年3月期 87,166百万円

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,144	△4,331	986	8,322
2024年3月期	13,724	△3,589	△6,237	8,483

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	160.00	—	240.00	400.00	3,367	27.1	4.2
2025年3月期	—	45.00	—	60.00	105.00	3,536	28.2	3.9
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	115.00		38.7	

※ 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年3月期及び2026年3月期については、当該株式分割後を記載しております。2026年3月期における第2四半期末及び期末の配当予想額については、業績の動向を見極めて判断するべく、現時点では未定です。個別の配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	180,000	1.2	15,000	6.5	15,000	△2.1	10,000	△20.2	296.93

※ 詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況」(4)今後の見通しをご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	36,458,112株	2024年3月期	36,458,112株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,781,034株	2024年3月期	2,779,968株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	33,677,568株	2024年3月期	33,681,326株

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	109,086	1.6	6,766	△2.6	10,356	7.7	9,467	13.7
2024年3月期	107,349	7.0	6,947	44.5	9,612	45.8	8,329	59.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	281.13	—
2024年3月期	247.32	—

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	139,176	73,026	52.5	2,168.42
2024年3月期	132,505	68,796	51.9	2,042.78

(参考) 自己資本 2025年3月期 73,026百万円 2024年3月期 68,796百万円

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況」（4）今後の見通しをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年4月1日～2025年3月31日)における我が国経済は、個人消費の一部に足踏みが残るものの、緩やかな回復基調が継続しました。

しかしながら、当社グループの主要顧客である鉄鋼業界においては、建設向け・製造業向けともに国内鋼材需要が低調であったことに加えて、中国による全世界に向けての破壊的価格での輸出拡大の影響を受け、国内粗鋼生産量は、前連結会計年度に比べ4.5%減の8,295万トンと3年連続で減少し、1970年度以降の年度ベースでは、コロナ禍の2020年度(8,278万トン)に次ぐ過去2番目に低い水準にとどまりました。また、世界鉄鋼協会発表による2024年1～12月の粗鋼生産量は、インドは前年同期に比べ6.3%増の1億4,960万トンであったものの、世界全体では前年同期に比べ0.8%減の18億8,260万トンとなりました。

このような厳しい経営環境の中、堅調なインド鉄鋼市場での拡販、生産性向上・歩留まり改善等の自助努力、原材料等コスト上昇分の販売価格への着実な転嫁を推進した結果、前連結会計年度に対して連結売上高、連結当期利益とも増加しました。連結経常利益は、営業外為替差益等一過性の差異もあり前連結会計年度に比べ減益でしたが、2025見直し経営計画の目標150億円を上回る水準を達成しております。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、次のとおりです。

[売上高]

当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度に比べ8億92百万円増加の1,779億21百万円（前年同期比0.5%増）となりました。これは主に、耐火物事業におけるコスト上昇分の着実な販売価格転嫁及び国内外での事業拡大、ファーンレス事業における大型工事案件の受注等によるものです。地域ごとの売上高は、日本が977億43百万円（前年同期比1.5%増）、インドが420億62百万円（前年同期比9.1%増）、アジアが84億89百万円（前年同期比12.7%減）、欧州が180億77百万円（前年同期比12.6%減）、その他が115億47百万円（前年同期比2.2%減）となり、海外売上高は801億77百万円（前年同期比0.7%減）、海外売上高比率は45.1%（前年同期比0.6ポイント減）となりました。

[売上総利益]

当連結会計年度の売上総利益は、前連結会計年度に比べ93百万円増加の354億70百万円（前年同期比0.3%増）となり、売上総利益率は、前連結会計年度に比べ0.1ポイント減少の19.9%となりました。

[営業利益]

当連結会計年度の営業利益は、前連結会計年度に比べ6億9百万円減少の140億82百万円（前年同期比4.2%減）となり、営業利益率は、前連結会計年度に比べ0.4ポイント減少の7.9%となりました。販売費及び一般管理費は、前連結会計年度に比べ7億3百万円増加の213億88百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

[経常利益]

当連結会計年度の経常利益は、前連結会計年度に比べ10億72百万円減少の153億16百万円（前年同期比6.5%減）となり、経常利益率は、前連結会計年度に比べ0.6ポイント減少の8.6%となりました。営業外収益は、為替差益の減少により前連結会計年度に比べ4億90百万円減少の22億86百万円（前年同期比17.7%減）、営業外費用は、支払利息等の減少により前連結会計年度に比べ27百万円減少の10億52百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

[親会社株主に帰属する当期純利益]

当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べ1億19百万円増加の125億35百万円（前年同期比1.0%増）となりました。特別利益は、固定資産売却益の増加により前連結会計年度に比べ13億円増加の37億3百万円（前年同期比54.1%増）、特別損失は、固定資産除却損の減少により前連結会計年度に比べ3億5百万円減少の1億1百万円（前年同期比75.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント利益は営業利益ベースです。

〔耐火物事業〕（各種工業窯炉に使用する耐火物全般の製造販売）

国内外の粗鋼生産量減少やスポット案件剥落の影響を補填すべく、堅調なインド鉄鋼市場等での事業拡大を進めたものの、売上高は、前連結会計年度に比べ2.2%減収の1,485億38百万円、利益は、同9.8%減益の114億33百万円となりました。

〔ファーンレス事業〕（各種窯炉の設計施工及び築造修理）

整備単価上方改定及び大型工事案件の受注により、売上高は、前連結会計年度に比べ29.6%増収の197億28百万円、利益は、同175.0%増益の15億18百万円となりました。

〔セラミックス事業〕（各種産業用セラミックスの製造販売及び景観材の販売）

半導体製造装置向けセラミックス材料と家庭用燃料電池向け断熱材が受注の谷間となったことにより、売上高は、前連結会計年度に比べ5.1%減収の78億9百万円、利益は、同43.3%減益の4億82百万円となりました。

〔不動産事業〕（店舗・倉庫等の賃貸）

売上高は、前連結会計年度に比べ横ばいの7億37百万円、利益は、同4.3%増益の5億94百万円となりました。

〔その他〕（製鉄所向け石灰の製造販売）

売上高は、前連結会計年度に比べ14.2%増収の11億7百万円、利益は、同13.1%増益の55百万円となりました。

なお、石灰事業については、2025年3月31日をもって事業撤退いたしました。

（２）当期の財政状態の概況

①資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ80億38百万円増加して、1,870億58百万円となりました。流動資産は同69億82百万円増加の1,261億48百万円、固定資産は同10億56百万円増加の609億9百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、売上増等に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものです。固定資産増加の主な要因は、生産設備等の取得に伴う機械装置及び運搬具の増加によるものです。

②負債

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ9億4百万円減少して、854億17百万円となりました。流動負債は同3億3百万円減少の583億79百万円、固定負債は同6億円減少の270億37百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、短期借入金の減少によるものです。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少によるものです。

③純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ89億42百万円増加して、1,016億40百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加です。

この結果、自己資本比率は50.8%となりました。

また、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の2,588円21銭から2,820円55銭となりました。なお、2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べ1億61百万円減少し、83億22百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は31億44百万円（前連結会計年度は137億24百万円の収入）となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益189億17百万円、減価償却費42億33百万円、売上債権の増加額54億33百万円、仕入債務の減少額39億30百万円、法人税等の支払額57億92百万円です。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は43億31百万円（前連結会計年度は35億89百万円の支出）となりました。

主な内訳は、設備等固定資産の取得による支出74億89百万円、固定資産の売却による収入17億49百万円、投資有価証券の売却による収入19億44百万円です。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は9億86百万円（前連結会計年度は62億37百万円の支出）となりました。

主な内訳は、短期借入金の減少額82億8百万円、コマーシャル・ペーパーの増加額120億円、長期借入れによる収入60億54百万円、長期借入金の返済による支出50億6百万円、配当金の支払額35億27百万円です。

(4) 今後の見通し

2026年3月期通期の連結業績については、世界全体に渡る不安定な政治・経済動向を受け、先行きを見通し難い状況にあるものの、商品価値に見合った価格形成力・当社グループの技術力に加えて、グローバル対応力を活かすことにより、2025見直し経営計画で掲げた目標の達成を見込んでいます。

なお、粗鋼生産量の変動による耐火物需要変動、通商問題・為替影響等に伴う原料・調達品・海外輸送・エネルギー価格の変動等により、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループはグローバル展開を推進していますが、当面は日本基準の連結財務諸表を採用することとしています。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,484	8,323
受取手形、売掛金及び契約資産	63,677	69,270
商品及び製品	18,460	18,345
仕掛品	4,651	5,145
原材料及び貯蔵品	16,025	16,474
その他	8,485	9,067
貸倒引当金	△619	△477
流動資産合計	119,166	126,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,798	49,385
減価償却累計額	△32,106	△33,048
建物及び構築物（純額）	15,692	16,336
機械装置及び運搬具	77,785	80,349
減価償却累計額	△60,970	△61,394
機械装置及び運搬具（純額）	16,815	18,954
工具、器具及び備品	6,302	6,707
減価償却累計額	△4,665	△4,951
工具、器具及び備品（純額）	1,637	1,756
土地	6,758	7,320
建設仮勘定	1,789	2,441
有形固定資産合計	42,693	46,809
無形固定資産		
のれん	3,733	3,094
その他	557	650
無形固定資産合計	4,290	3,745
投資その他の資産		
投資有価証券	6,838	3,966
退職給付に係る資産	4,348	4,625
繰延税金資産	157	165
その他	1,753	1,843
貸倒引当金	△229	△246
投資その他の資産合計	12,869	10,354
固定資産合計	59,852	60,909
資産合計	179,019	187,058

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	6,443	5,039
買掛金	19,111	17,054
短期借入金	14,386	7,905
コマーシャル・ペーパー	3,000	15,000
未払法人税等	2,884	1,432
賞与引当金	3,828	3,779
工事損失引当金	111	79
資産除去債務	45	-
その他	8,871	8,088
流動負債合計	58,683	58,379
固定負債		
長期借入金	19,495	18,833
繰延税金負債	2,884	2,916
役員退職慰労引当金	491	527
退職給付に係る負債	547	586
資産除去債務	137	153
その他	4,081	4,021
固定負債合計	27,638	27,037
負債合計	86,321	85,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	1,971	1,971
利益剰余金	72,125	81,125
自己株式	△1,669	△1,671
株主資本合計	77,965	86,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,408	1,878
繰延ヘッジ損益	15	-
為替換算調整勘定	3,545	3,950
退職給付に係る調整累計額	2,231	2,196
その他の包括利益累計額合計	9,200	8,025
非支配株主持分	5,531	6,652
純資産合計	92,697	101,640
負債純資産合計	179,019	187,058

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	177,029	177,921
売上原価	141,652	142,451
売上総利益	35,377	35,470
販売費及び一般管理費	20,684	21,388
営業利益	14,692	14,082
営業外収益		
受取利息	38	108
受取配当金	181	191
持分法による投資利益	366	319
為替差益	1,324	649
受取補償金	17	386
その他	848	630
営業外収益合計	2,777	2,286
営業外費用		
支払利息	534	378
固定資産撤去費	201	425
その他	344	248
営業外費用合計	1,080	1,052
経常利益	16,389	15,316
特別利益		
固定資産売却益	857	2,365
投資有価証券売却益	1,545	1,337
特別利益合計	2,402	3,703
特別損失		
固定資産売却損	14	1
固定資産除却損	216	31
減損損失	174	68
その他	0	-
特別損失合計	406	101
税金等調整前当期純利益	18,385	18,917
法人税、住民税及び事業税	4,862	4,335
法人税等調整額	100	599
法人税等合計	4,963	4,934
当期純利益	13,422	13,983
非支配株主に帰属する当期純利益	1,006	1,447
親会社株主に帰属する当期純利益	12,416	12,535

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	13,422	13,983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△141	△1,529
繰延ヘッジ損益	△139	△15
為替換算調整勘定	3,345	218
退職給付に係る調整額	1,355	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	46	91
その他の包括利益合計	4,466	△1,269
包括利益	17,889	12,713
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	16,515	11,360
非支配株主に係る包括利益	1,373	1,352

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,537	1,971	62,572	△1,654	68,427
当期変動額					
剰余金の配当			△2,863		△2,863
親会社株主に帰属する当期純利益			12,416		12,416
自己株式の取得				△14	△14
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	9,553	△14	9,538
当期末残高	5,537	1,971	72,125	△1,669	77,965

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,549	155	520	875	5,101	4,330	77,858
当期変動額							
剰余金の配当							△2,863
親会社株主に帰属する当期純利益							12,416
自己株式の取得							△14
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△141	△139	3,024	1,355	4,099	1,201	5,300
当期変動額合計	△141	△139	3,024	1,355	4,099	1,201	14,838
当期末残高	3,408	15	3,545	2,231	9,200	5,531	92,697

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,537	1,971	72,125	△1,669	77,965
当期変動額					
剰余金の配当			△3,536		△3,536
親会社株主に帰属する当期純利益			12,535		12,535
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	8,999	△2	8,996
当期末残高	5,537	1,971	81,125	△1,671	86,962

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,408	15	3,545	2,231	9,200	5,531	92,697
当期変動額							
剰余金の配当							△3,536
親会社株主に帰属する当期純利益							12,535
自己株式の取得							△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,530	△15	405	△34	△1,174	1,120	△54
当期変動額合計	△1,530	△15	405	△34	△1,174	1,120	8,942
当期末残高	1,878	-	3,950	2,196	8,025	6,652	101,640

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	18,385	18,917
減価償却費	3,873	4,233
減損損失	174	68
のれん償却額	541	568
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	122	△125
賞与引当金の増減額 (△は減少)	584	△37
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13	50
その他の引当金の増減額 (△は減少)	129	7
受取利息及び受取配当金	△219	△300
支払利息	534	378
為替差損益 (△は益)	△49	△55
持分法による投資損益 (△は益)	△366	△319
固定資産売却損益 (△は益)	△842	△2,363
固定資産除却損	216	31
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,545	△1,337
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,268	△5,433
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,419	△368
仕入債務の増減額 (△は減少)	△430	△3,930
その他	1,004	△1,497
小計	17,278	8,483
利息及び配当金の受取額	578	843
利息の支払額	△542	△390
法人税等の支払額	△3,590	△5,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,724	3,144

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6,595	△7,489
固定資産の売却による収入	1,500	1,749
固定資産の除却による支出	△285	△504
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	1,888	1,944
貸付けによる支出	△3	△1
貸付金の回収による収入	9	2
その他	△104	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,589	△4,331
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	2,823	△8,208
コマーシャル・ペーパーの増減額（△は減少）	△8,000	12,000
長期借入れによる収入	6,954	6,054
長期借入金の返済による支出	△4,938	△5,006
自己株式の取得による支出	△14	△2
配当金の支払額	△2,853	△3,527
非支配株主への配当金の支払額	△172	△231
その他	△35	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,237	986
現金及び現金同等物に係る換算差額	160	39
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,058	△161
現金及び現金同等物の期首残高	4,425	8,483
現金及び現金同等物の期末残高	8,483	8,322

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取補償金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた866百万円は、「受取補償金」17百万円、「その他」848百万円として組み替えています。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「耐火物事業」、「ファーンネス事業」、「セラミックス事業」及び「不動産事業」の4つを報告セグメントとしています。

「耐火物事業」は各種工業窯炉に使用する耐火物全般の製造販売を行っています。「ファーンネス事業」は各種窯炉の設計施工及び築造修理を行っています。「セラミックス事業」は各種産業用セラミックスの製造販売及び景観材の販売を行っています。「不動産事業」は社有地に店舗・倉庫等を建設し賃貸を行っています。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一です。

報告セグメントの損益は、営業損益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上 額(注) 3
	耐火物 事業	ファーン ネス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	151,867	15,228	8,226	737	176,059	969	177,029	—	177,029
セグメント間の内部 売上高又は振替高	137	278	—	—	416	—	416	△416	—
計	152,005	15,506	8,226	737	176,475	969	177,445	△416	177,029
セグメント利益	12,673	551	851	569	14,646	48	14,695	△3	14,692
セグメント資産	146,557	10,015	9,044	712	166,330	380	166,710	12,308	179,019
その他の項目									
減価償却費	2,854	484	345	58	3,744	21	3,765	108	3,873
のれんの償却額	541	—	—	—	541	—	541	—	541
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,596	339	541	175	5,653	22	5,676	11	5,687

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。

2 調整額は、以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△3百万円には、主に未実現利益の調整額が含まれています。
- (2) セグメント資産の調整額12,308百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等です。
- (3) その他の項目の減価償却費の調整額108百万円及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額11百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものです。

3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上 額(注) 3
	耐火物 事業	ファーン ス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	148,538	19,728	7,809	737	176,814	1,107	177,921	—	177,921
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71	383	—	—	454	—	454	△454	—
計	148,610	20,112	7,809	737	177,268	1,107	178,376	△454	177,921
セグメント利益	11,433	1,518	482	594	14,028	55	14,083	△1	14,082
セグメント資産	151,532	14,713	9,477	696	176,419	252	176,672	10,385	187,058
その他の項目									
減価償却費	3,190	495	408	32	4,126	22	4,149	83	4,233
のれんの償却額	568	—	—	—	568	—	568	—	568
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	6,345	649	1,360	—	8,355	—	8,355	172	8,528

（注） 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。

2 調整額は、以下のとおりです。

（1） セグメント利益の調整額△1百万円には、主に未実現利益の調整額が含まれています。

（2） セグメント資産の調整額10,385百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等です。

（3） その他の項目の減価償却費の調整額83百万円及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額172百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものです。

3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

4 地域ごとの売上高

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

日本	インド	アジア	欧州	その他	合計
96,265	38,552	9,723	20,685	11,801	177,029

（注） 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

日本	インド	アジア	欧州	その他	合計
97,743	42,062	8,489	18,077	11,547	177,921

（注） 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,588円21銭	2,820円55銭
1株当たり当期純利益	368円64銭	372円23銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。
- 2 2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っています。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算出しています。
- 3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は次のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	12,416	12,535
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	12,416	12,535
普通株式の期中平均株式数(千株)	33,681	33,677

- 4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は次のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	92,697	101,640
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	5,531	6,652
(うち非支配株主持分)(百万円)	(5,531)	(6,652)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	87,166	94,988
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	33,678	33,677

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

四半期毎の経営成績の推移

(単位：百万円)

	前期				当期			
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)
売上高	45,357	44,041	44,950	42,679	43,939	44,150	45,198	44,632
営業利益	4,133	3,462	4,349	2,747	3,121	3,161	4,115	3,683
経常利益	4,754	3,839	4,454	3,340	3,561	2,978	4,414	4,361
親会社株主に帰属 する四半期純利益	3,078	3,541	2,913	2,883	2,156	2,007	5,078	3,293